

プリンタードライバーガイド (Macintosh 版 CP-D70D シリーズ)

Macintosh、Apple、Mac OS は、Apple Inc の登録商標です。
Adobe、Adobe Photoshop はアドビシステムズ社の商標で、特定の法域で登録されています。
その他の記載の会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

プリンタードライバーの最新情報は www サーバーでもご提供しています。
<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/vcp/>

CP-D70D シリーズのプリンター：CP-D70D、CP-D707D

バージョンの異なるドライバーを同時に使用することはできません。
ドライバーがすでにインストールされている場合は、アンインストールした後、ドライバーのインストールを行ってください。

使用環境

コンピューター	: PowerMacintosh G4, G5, PowerBookG4, iMac, Mac mini MacBook, MacBook Pro, Mac Pro
主記憶メモリー	: 512Mbyte 以上
ハードディスク	: 空き容量 512Mbyte 以上
オペレーティングシステム	: 10.5.8, 10.6.4, 10.7.4 ^{*2}
USB ^{*1} ケーブル	: 2m 以下のケーブル推奨

* ご使用になるオペレーティングシステムが正常動作できる環境でご使用ください。

*1: CP-D70D シリーズのプリンターは USB2.0 (Hi-Speed USB) インターフェース対応です。
USB2.0 は USB1.1 の完全上位互換のため、CP-D70D シリーズのプリンターは USB1.1 インターフェース動作可能パソコンとも接続可能です。

CP-D70D シリーズのプリンターを USB2.0 (Hi-Speed USB) でご使用になりたい場合は、パソコン側が USB2.0 (Hi-Speed USB) に対応している必要があります。パソコン側の USB2.0 (Hi-Speed USB) 動作については、ご使用になっているパソコンメーカーにご確認ください。

*2: Universal Binary に対応しています。Intel ベース MacOSX、PowerPC ベース MacOSX のどちらでもご利用いただけます。

インストール

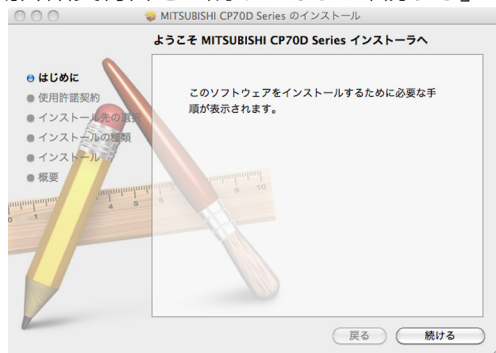
このドライバーをインストールするためには、Administrator 権限が必要です。
旧ドライバーがインストールされている場合は、旧ドライバーのアンインストールを行ってください。

- 1) Macintosh を起動します。
- 2) フォルダーより、「CP70MacOSX10.5.pkg」をダブルクリックします。(図 1)

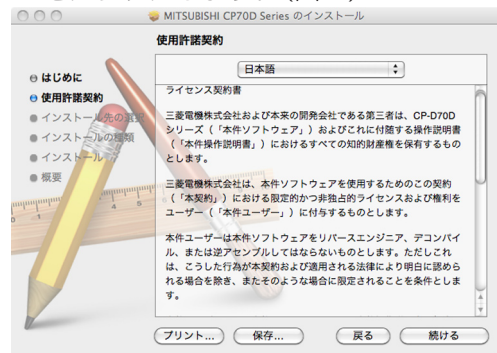


<図 1>

- 3) インストール画面より、「続ける」ボタンをクリックします。(図 2)
- 4) 使用許諾契約書をお読みになり、「続ける」ボタンをクリックします。(図 3)

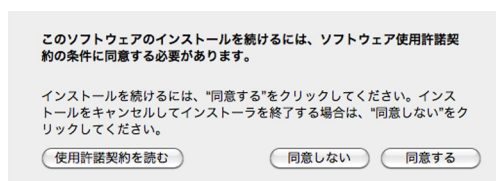


<図 2>

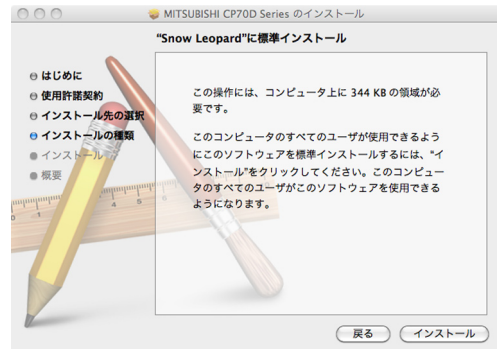


<図 3>

- 5) 契約内容に同意できる場合は「同意する」ボタンをクリックします。(図 4)
- 6) 「インストール」ボタンをクリックします。(図 5)



<図 4>



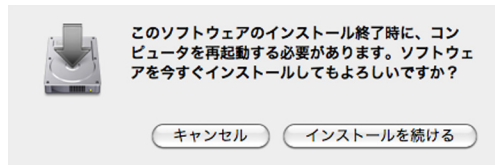
<図 5>

- 7) 名前とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。(図 6)



<図 6>

- 8) 「インストールを続ける」 ボタンをクリックします。(図 7)
- 9) 「再起動」 ボタンをクリックしてパソコンを再起動します。(図 8)



<図 7>

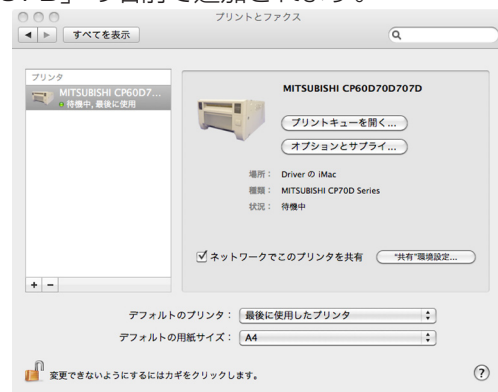


<図 8>

- 10) プリンターの電源を入れ、パソコンに接続します。
 - 11) 「システム環境設定」アイコンをクリックして、「システム環境設定画面」を表示します。(図 9)
 - 12) 「システム環境設定画面」で「プリントとファクス」アイコンをクリックします。(図 10)
- 「プリンタ」にインストールしたプリンターが自動的に追加されます。
- * 本プリンターは「MITSUBISHI CP60D70D707D」の名前で追加されます。



<図 9>



<図 10>

アンインストール

プリンタードライバーをアンインストールするには、以下の手順に従って操作してください。

- 1) 「アプリケーション」フォルダー内の「ユーティリティ」フォルダーより、「ターミナル」を起動します。
- 2) ユーザーが管理者権限でない場合は、su コマンドで管理者権限に設定してください。
- 3) アンインストールスクリプト (Rem70.sh) のあるディレクトリに移動し、スクリプトを実行します。
./Rem70.sh
- 4) パスワードを要求された場合は、管理者権限のパスワードを入力します。
- 5) アンインストールに成功すると、下記のメッセージが表示されます。
Uninstallation was completed.
Is a computer rebooted?(Y/N):
- 6) “Y” または “y” を入力し、システムの再起動を行ってください。
システムの再起動が自動的に行えない場合は、実行中のアプリケーションなどを終了し、手動で再起動を行ってください。

1. ページ設定ダイアログ



<図 11 ページ設定ダイアログ>

1) 用紙サイズ

用紙のサイズを選択します。

用紙サイズ別プリント画素数を表に示します。

用紙サイズ		プリント画素数 (dots)
L 判 (89 × 127mm)		1076 × 1568
KG 判 (102 × 152mm)	KG 判 (102 × 152mm)	1228 × 1864
	KG判×2タイプ2(102 × 152mm × 2) ^{*1}	
	KG判×2タイプ3(102 × 152mm × 2) ^{*1}	
	KG2分割タイプ1(51 × 152mm × 2) ^{*2}	
2L 判 (127 × 178mm)		1568 × 2128
15 × 15(152 × 152mm)		1820 × 1864
A5 判 (152 × 203mm)		1864 × 2422
15 × 21(152 × 215mm)		1864 × 2564
A5 ワイド判 (152 × 229mm)	A5 ワイド判 (152 × 229mm)	1864 × 2730
	KG判×2タイプ1(102 × 152mm × 2) ^{*1}	
KG2 分割タイプ2(51 × 152mm × 2) ^{*2}		614 × 1864

*1: ペーパーインクリボンセットは CK-D768 または CK-D769 をご使用ください。

*2: ペーパーインクリボンセットは CK-D746 をご使用ください。

印刷については「お客様の目的に合った使用法」を参照してください。

2) 方向

印画する画像データの向きを変更できます。

OS 標準の設定機能です。

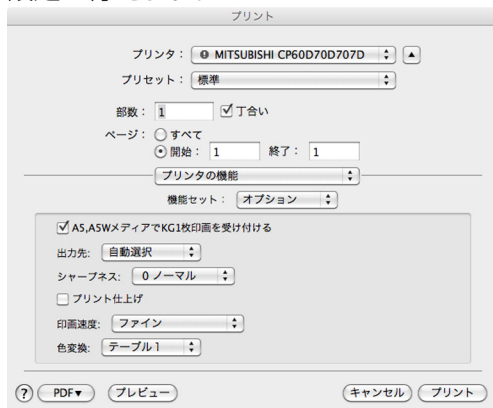
3) 拡大縮小

拡大縮小の値を設定します。(設定範囲 25 - 400%)

OS 標準の設定機能です。

2. プリントダイアログ

プリントダイアログより「プリンタの機能」の「機能セット」で「オプション」を選択すると、下記の設定が行えます。

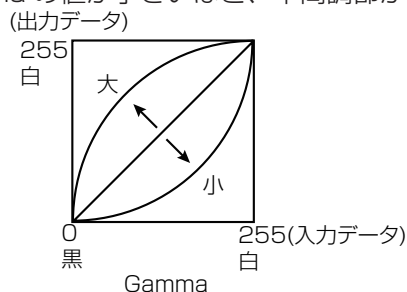


<図 12 プリントダイアログ>

- 1) A5,A5W メディアで KG 1 枚印画を受け付ける
A5、A5W メディアでの KG 1 枚印画の可否を設定します。
設定がオフの場合、A5、A5W メディアでは、KG 1 枚の印画は行いません。
- 2) 出力先
CP-D707D ご使用時のみ、出力先を設定できます。
自動選択：出力先のプリンターを自動選択します。
プリンタ上：上のプリンターから出力します。
プリンタ下：下のプリンターから出力します。
- 3) シャープネス
なし / -3 / -2 / -1 / 0 / 1 / 2 / 3
輪郭補正の強さを変更できます。
なし：輪郭補正を行わない
-3 ~ 3：値が小さいと輪郭がやわらかくなります。
値が大きいと輪郭がシャープになります。
- 4) プリント仕上げ
マット仕上げを設定できます。
- 5) 印画速度
印画速度を設定します。
ファイン：標準の速度で印画します。(標準画質)
スーパーファイン：標準の速度より遅い速度で印画します。(高画質)
ウルトラファイン：スーパーファインの速度より遅い速度で印画します。(超高画質)
* マット選択時は、ファインの速度は設定できません。
- 6) 色変換
なし / テーブル 1
なし：色変換を行いません。
テーブル 1：色変換を行います。

また、プリントダイアログより「プリンタの機能」の「機能セット」で「Gamma」、「Brightness」、「Contrast」を選択すると、画面が切り替わり、それぞれ下記の設定が行えます。

- 7) Gamma
画像の中間調部の濃度を調整します。調整値 R, G, B (-5 ~ +5)
Gamma の値が小さいほど、中間調部が暗くなります。

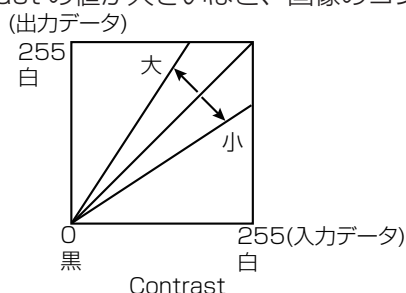


- 8) Brightness
画像のブライトネスを調整します。調整値 R, G, B (-64 ~ +64)
Brightness の値が小さいほど、画像全体が暗くなります。



9) Contrast

画像のコントラストを調整します。調整値 R, G, B (-64 ~ +64)
Contrast の値が大きいほど、画像のコントラストが強くなります。



3. エラー表示

No.	エラー表示	処理内容
1	プリンタが接続されていません。	エラーを解除すると、印刷処理を再開します。 プリントキュー画面でのプリントジョブの操作は OS 標準です。下記のような操作メニューが表示されます。 ジョブを削除：プリントキューで選択中のジョブを削除します。 ジョブを保留：プリントキューで選択中のジョブを保留します。 ジョブを再開：プリントキューで選択中の、保留中のジョブを再開します。
2	プリンタからのレスポンスがありません。 プリンタの電源を入れ直してください。	
3	プリンタにエラーが起きました。 プリンタの電源を入れ直してください。	
4	メカエラーです。 用紙を再装着してください。	
5	メカエラーです。 プリンタの電源を入れ直してください。	
6	プリンティングユニットが開いています。	
7	印刷中にプリンティングユニットが開きました。	
8	用紙とインクリボンの組み合わせが違います。	
9	インクリボンがセットされていません。	
10	インクリボンの残量がありません。	
11	用紙がありません。	
12	使用できないインクリボンを検出しました。	
13	印刷中にプリンタの電源が切られました。 プリンタの電源を入れてください。	
14	紙づまりです。 用紙を再装着してください。	
15	プリンタドライバで設定した用紙サイズとインクリボンの組み合わせが違います。	
16	インクリボンが終了しました。 インクリボンを交換してください。	
17	用紙が終了しました。	
18	マージンカットボックスが装着されていません。	
19	インクリボンエラーです。 用紙を再装着してください。	
20	インクリボンエラーです。 用紙とインクリボンを再装着してください。	

- * エラーは、「プリントとファクス」から「プリントキューを開く」ボタンをクリックすると開く、「MITSUBISHI CP60D70D707D」のプリントキュー画面内に表示されます。
- * パソコン上にエラーが表示されず、プリンターからの印刷も行われない場合は、プリンターの前面インジケータの表示を確認してください。
プリンターの前面インジケータの表示については、CP-D70D シリーズのプリンター取扱説明書を参照してください。

注意事項

- 1) スプールファイル用のハードディスクの確保
スプールファイル用のハードディスクの容量を、使用されるプリンターと印画枚数にあわせ十分確保してください。不足した場合正しく印画できないことがあります。通常、スプールファイル用ドライブはウィンドウズシステムのドライブと同じドライブです。
- 2) プリンター操作
プリンター操作については、本体取扱説明書を参照してください。
印画データ転送中および印画実行中にプリンターの電源を切らないでください。
やむなく、電源が OFF した場合、ホストコンピュータの再起動が必要となる場合があります。
(印刷ドキュメントの削除が実行できない場合、ホストコンピュータの再起動が必要です。)
- 3) ホストコンピュータとプリンターの接続について
データ転送中にインターフェースケーブルは抜かないでください。
やむなくインターフェースケーブルが抜かれた場合は、1 分以上の間隔を空けてから、接続を行ってください。
間隔を空けずにケーブルを接続するとプリンタードライバーが正常に動作しなくなる場合があります。
- 4) USB 接続するためのパソコン条件
パソコンメーカーにより USB 動作が保証されているものをご使用ください。
CP-D70D シリーズのプリンターは USB2.0 (Hi-Speed USB) インターフェース対応です。
USB2.0 は USB1.1 の完全上位互換のため、CP-D70D シリーズのプリンターは USB1.1 インターフェース動作可能パソコンとも接続可能です。
CP-D70D シリーズのプリンターを USB2.0(Hi-Speed USB) でご使用になりたい場合は、パソコン側が USB2.0(Hi-Speed USB) に対応している必要があります。パソコン側の USB2.0(Hi-Speed USB) 動作については、ご使用になっているパソコンメーカーにご確認ください。
- 5) USB ケーブルの接続
プリンタードライバーのインストール後に USB ケーブルを抜き差しする場合は、ケーブルを抜いてから 10 秒以上の間隔を空けてください。間隔をあけずに抜き差しを行うと正常に動作しない場合があります。
- 6) 印刷ジョブ
データ転送中に、スプーラ内の印刷ジョブを削除しないでください。やむなく削除した場合は、プリンターが初期状態になるまで次の印刷を行わないでください。
- 7) 印刷部数
一部のアプリケーションでは、プリンタードライバーで設定した印刷部数が機能しない場合があります。アプリケーションの印刷ダイアログボックスから印刷部数の設定を行ってください。
- 8) 印刷中のエラー
印刷中に何らかのエラーが発生しても、PC にエラー表示されない場合があります。プリンターの前面インジケータの表示を確認し処置を行い、再度印刷処理を行ってください。プリンターの前面インジケータの表示と処置については、プリンターの取扱説明書を参照してください。
- 9) プリントキュー画面で「ジョブを保留」したあと「ジョブを再開」を行うと、エラーが発生していてもエラーが表示されない場合があります。「ジョブを保留」を選択し、エラーを解除したあと、「ジョブを再開」でプリントを行ってください。
- 10) 「プリンタリスト」の「追加」
MacOSX のバージョンによっては、「追加」ボタンで登録したプリンターから印刷が行えない場合があります。インストール操作に記載された手順でプリンターを自動認識させてください。
- 11) プリンターの電源が OFF、または USB ケーブル未接続の場合に、プリンターの状態が待機中の表示となることがありますが、以後のプリント動作に影響はありません。
- 12) MacOSX 10.6 で、エラーが発生した場合に、エラーを解除せず、エラーのジョブを削除すると、その後エラーを解除しても、プリントキューのエラー表示が解除されない場合があります。この場合は、一度プリンターリストからプリンターを削除し、再度プリンターを追加するとエラー表示が解除されます。

- 13) 用紙サイズを KG2 分割 タイプ 1、または KG2 分割 タイプ 2 に設定した場合
KG2 分割 タイプ 1、または KG2 分割 タイプ 2 の設定は、対応バージョンのプリンターの場合のみ有効となります。対応していないバージョンのプリンターでは 2 分割を行わず、KG 判のサイズで印刷されます。また、プリンターによりカット位置は多少上下にずれることがあります。
- 14) プリンターエラー発生中など、プリンタードライバーとプリンターとの通信中に、プリントキューでプリンターの「一時停止」、「再開」、ジョブの削除などを行うと、通信が正しく行えず、削除したジョブがプリントされる場合があります。
- 15) 用紙サイズを KG 判×2 タイプ 2、KG 判×2 タイプ 3、または KG2 分割 タイプ 2 に設定した場合
印刷する画像数（ページ数）や部数が奇数の場合、プリンターエラー発生中に、プリントキューでジョブの削除や保留を行うと、KG 判×2 タイプ 2、または KG2 分割 タイプ 2 では最後の余白つきページが出力され、KG 判×2 タイプ 3 では、最後の 1 ページが出力される場合があります。
- 16) MacOSX 10.7 で CP-D707D をご使用時、一方のプリンターにエラーのジョブがあるときに、エラーのないもう一方のプリンターに印刷データを転送すると、プリントキューでエラーのジョブを削除しても、エラーのないプリンター側での印刷が開始されない場合があります。
この場合はエラーを解除するか、USB ケーブルを接続し直してください。
- 17) プリント仕上げをマットに設定した場合
マットの設定は、対応バージョンのプリンターの場合のみ有効となります。
対応していないバージョンのプリンターではマット仕上げなしで印刷されます。
- 18) 印画速度をウルトラファインに設定した場合
ウルトラファインの設定は、対応バージョンのプリンターの場合のみ有効となります。
対応していないバージョンのプリンターではファインの印画速度で印刷されます。
また、対応していないバージョンのプリンターでウルトラファインの設定をすると、適切な画質の印画ができません。
- 19) 用紙サイズを KG 判×2 タイプ 2、または KG 判×2 タイプ 3 に設定した場合
「プレビュー」等で複数の画像を選択し印刷を実行すると、KG 判サイズで画像が印刷されます。
印刷される画像数（ページ数）や部数が奇数の場合、KG 判×2 タイプ 2 設定時は、最後の 1 枚（KG 判）は余白ページが出力され、KG 判×2 タイプ 3 設定時は、余白ページが出力されません。
KG 判×2 タイプ 3 の設定は、対応バージョンのプリンターの場合のみ有効となります。
対応していないバージョンのプリンターでは最後の 1 枚（KG 判）はサイズ違いエラー（3. エラー表示 No.15）となります。
- 20) 用紙サイズを 15 × 21 に設定した場合
15 × 21 の設定は、対応バージョンのプリンターの場合のみ有効となります。
対応していないバージョンのプリンターではサイズ違いエラー（3. エラー表示 No.15）となります。
- 21) 「A5,A5W メディアで KG 1 枚印画を受け付ける」を設定する場合
「A5,A5W メディアで KG 1 枚印画を受け付ける」の設定がオフの場合に、用紙サイズを KG 判×2 タイプ 3 に設定すると、最後の 1 枚（KG 判）はサイズ違いエラー（3. エラー表示 No.15）となります。
最後の 1 枚がエラーにならないためには、KG 判×2 タイプ 2 を使用してください。
- 22) 用紙サイズを 15 × 15 に設定した場合
15 × 15 の設定は、対応バージョンのプリンターの場合のみ有効となります。
対応していないバージョンのプリンターではサイズ違いエラー（3. エラー表示 No.15）となります。
- 23) 複数台接続時の「A5,A5W メディアで KG 1 枚印画を受け付ける」の設定について
「A5,A5W メディアで KG 1 枚印画を受け付ける」の設定は、CP-D70D シリーズのプリンターを 1 つのパソコンに複数台接続した場合に、プリンター毎に異なる設定での同時使用には対応しておりません。
「A5,A5W メディアで KG 1 枚印画を受け付ける」の設定を、接続されているプリンターでそれぞれ異なる設定で使用する場合は、他のプリンターで印刷が行われていないことを確認して、印刷を実行してください。

- 24)MacOSX 10.7 で、サイズ違いエラー (3. エラー表示 No.15) 発生後、エラーを解除しないでプリントキューでエラーのジョブを削除した場合、次のジョブを転送してもすぐに印刷が開始されない場合があります。
- この場合は、USB ケーブルを接続し直してください。エラーの表示が消えます。
- なお、USB ケーブルを接続し直さなかった場合、しばらくして、印刷が開始されます。

お客様の目的に合った使用法

1. プリント画の色調整をしたい場合

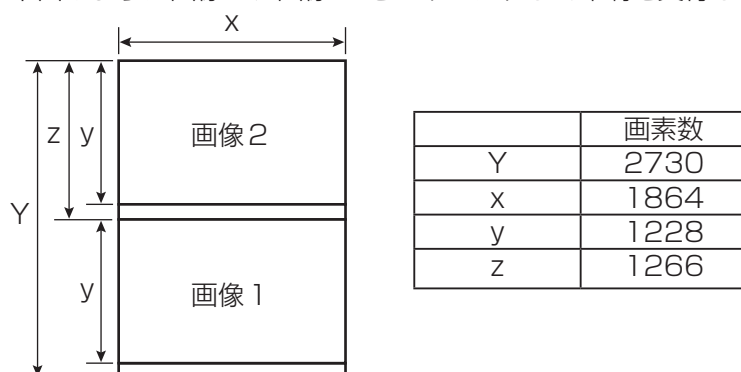
プリントダイアログの「プリンタ機能」の「機能セット」で設定を行います。

(以下の設定を行ってもモニター表示画像には反映されません。)

- 1) プリント画全体の濃度を濃く (暗く) したい場合
“Brightness” の値を小さくします。
- 2) プリント画のピントが甘い (コントラストが弱い) 場合
“Contrast” の値を大きくします。
画像のコントラストが強くなります。
- 3) プリント画の色目を変えたい場合
“Brightness” の値を変更します。
赤みをつける: “R” の値を大きくします
緑みをつける: “G” の値を大きくします
青みをつける: “B” の値を大きくします

2. 用紙サイズ KG 判×2 タイプ 1 設定時の印刷

下図のように画像 1、画像 2 をレイアウトして印刷を実行してください。



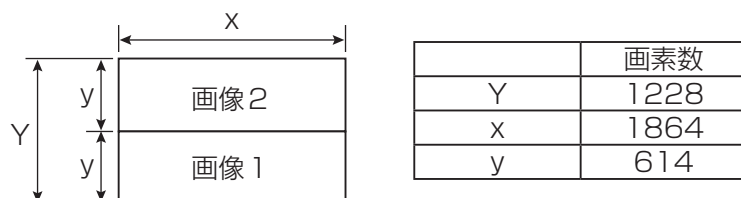
3. 用紙サイズ KG 判×2 タイプ 2 設定時の印刷

「プレビュー」等で複数の画像を選択し印刷を実行すると、KG 判サイズで画像が印刷されます。印刷する画像数 (ページ数) や部数が奇数の場合、最後の 1 枚 (KG 判) は余白ページが出力されます。

ご使用になるアプリケーションによっては、1 ページごとに余白ページが出力される場合があります。

4. 用紙サイズ KG2 分割 タイプ 1 設定時の印刷

下図のように画像 1、画像 2 をレイアウトして印刷を実行してください。



5. 用紙サイズ KG2 分割 タイプ 2 設定時の印刷

「プレビュー」等で複数の画像を選択し印刷を実行すると、KG を 2 分割したサイズ (51×152 mm) で画像が印刷されます。印刷する画像数 (ページ数) や部数が奇数の場合、最後の 1 枚 (KG2 分割判) は余白ページが出力されます。ご使用になるアプリケーションによっては、1 ページごとに余白ページが出力される場合があります。

禁止事項について

本ドライバーに対して、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることを禁止いたします。

免責について

動作環境によっては正常に動作しない場合もあります。また本製品に関していかなる損害（逸失利益、特別な事情から生じる損害等）が発生しても、一切責任を負わないものとします。